# 安全・安心まちづくり推進室通信

平成29年3月7日大分県警察本部

# 「自宅の防犯対策」大丈夫ですか?



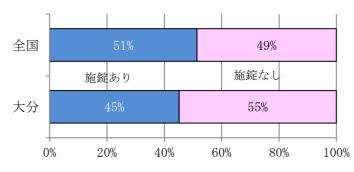
転勤、就職、入学シーズンになりました。

家族で引っ越しをする方や1人暮らしを始める方はもちろんのこと、引っ越しの予定がない方も、「**自宅の防犯対策**」がしっかり出来ているか考えてみてください。

## 〇 住宅侵入盗被害における施錠状況

※住宅侵入盗とは「空き巣」「忍込み」「居空き」のことを指します。

住宅侵入盗被害時の施錠率 (平成28年)



カギかけは防犯対策の 基本だよ!絶対に忘れ ないで!!

- ・住宅侵入盗被害の約半数は、無施錠での被害です。
- 大分県は、全国平均よりもカギをかけ忘れて被害に遭う傾向にあります。
- ・住宅侵入盗の犯人は、まず、無施錠の場所を探します。
- ・短時間の外出でもこまめに施錠してください。
- ・風呂場などの小さな窓や2階の窓から侵入してくる場合もあります。
- 外出する時は、家の全ての出入り口や窓を施錠してください。



かける君

## ○ 泥棒が嫌がる家ってどんな家?

#### 【泥棒が嫌がる家の4つの要素】

#### 時間

泥棒は侵入に時間がかかることを 嫌がります。

侵入に5分以上かかると約7割が諦めるというデータがあります。



# 人目

泥棒は周囲の人目を気にします。 周囲から見えやすい場所での犯 行は避けます。



#### 光

泥棒は突然明るく照らされること を嫌います。

人目についてしまうからです。



### 音

泥棒は突然大きな音が鳴ることを 嫌います。

周囲の人に気づかれてしまうから です。



被害に遭わないためには、「カギかけ」と合わせて、上記の「泥棒が嫌がる家の4つの要素」を備えた防犯環境設計を行うことが重要です。

# 防犯環境設計の4つの対策

侵入盗被害の防止には、下記の4つの対策が重要です。 これらをバランス良く組み合わせ、ハード面・ソフト面の両面から防犯環境を構築しましょう。



## ① 接近の制御~侵入経路を制御する~

犯罪を企てる者の動きを限定し、被害対象(家屋等)への接近を妨げ、犯罪の機会を少なくする。

### 〇威嚇 - 抑止

- ・人感センサーライトの設置 照明を設置して、侵入者を驚かせる。
- ・防犯カメラの設置 外部から見える場所に設置することで、 侵入しにくくさせる。

#### 〇足場の削除

- ・2階以上の窓やバルコニーからの侵入を防ぐため、そばに足場となる物がこないようにする。 (例)
  - ・大きな木 ・カーポート ・雨どい
  - エアコン室外機・物置 etc.・・・
- ※対応が難しければ、開口部の防犯を強化する。

# ③ 被害対象の強化~侵入を諦めさせる~

破壊されにくい建物部品や防犯設備等を設置して、侵入の機会を減らす。

#### 〇窓の強化

・防犯ガラスの使用 2枚のガラスの間に中間膜を挟み込んでおり、 破壊されにくい。

注意点~「網入りガラス」は防災用であり、防犯性能はほとんどありません。

・補助錠の設置 2カ所のロックにより、容易に開け られることを防止。

#### 〇玄関ドアの強化

- ・ピッキングに強いディンプルキーなどの鍵を使用する。
- ・サムターン回しやバールなどでのこじ破る手口 に耐えうる強度、造りの玄関戸を設置する。



CPマーク製品(防犯性 能の高い建物部品)が お勧めだよ。

まもる君

# ② 監視性の確保~侵入を"見える化"する~

周囲からの見通しや照明を確保して、犯罪を企てる 者が、常に人から見られる環境をつくる。

### 〇死角を減らす

・フェンスや塀などは出来る限り見通しを確保した造りとし、植栽は、低く剪定して周囲から見やすくする。

### 〇明るさの確保

・照明環境の整備 門灯、玄関灯、庭園灯、窓 明かりなどにより、夜間でも明 るさを保って、周囲から見え やすくする。



# ④ 領域性の強化~侵入しにくい環境をつくる~

地域住民によるコミュニティ形成や環境の維持管理活動を促し、犯罪を企てる者に「防犯意識が高い地域」と感じさせる環境をつくる。

#### 〇近隣コミュニティの形成

・顔見知りの関係づくり 日常的な挨拶や近所付き合い、 防犯ボランティアへの参加や美 化活動などを通じて、顔見知り の関係を広げる。



※泥棒は声をかけられることを 非常に嫌います。



今春から新たに1人暮らしを 始める方は、防犯設備の 整ったアパート等への入居を お勧めします。